

中日コプロ・ホンダロジコム



所属ホッケー2選手五輪へ

中日コプロ（名古屋市千種区、本多誠之社長）とホンダロジコム（愛知県春日井市、本多敦社長）に所属するホッケー選手2人が、東京五輪に出場する。両社は「いい」と意気込みを語る。永井選手も「サポートのおかげで、五輪で会社を盛り上げたい」と笑顔を見せる。

▲

中日コプロ（名古屋市千種区、本多誠之社長）とホンダロジコム（愛知県春日井市、本多敦社長）に所属するホッケー選手2人が、東京五輪に出場する。両社は「いい」と意気込みを語る。永井選手も「サポートのおかげで、五輪で会社を盛り上げたい」と笑顔を見せる。

中日コプロから吉川貴史選手（GK）、ホンダロジコムからは永井祐真選手が、東京五輪に出場する。吉川選手は「16年支援してきてついてほしい」とエールを送る。ホンダロジコム社長は「16年支援してきてついてほしい」という気持ち。これを機にホッケーをもっと知つてほしい」としている。五輪競技は7月24日に男子予選ラウンドが始まる。（名古屋）

（MF）が選ばれた。吉川選手は「ホッケーに集中できる環境に感謝している。